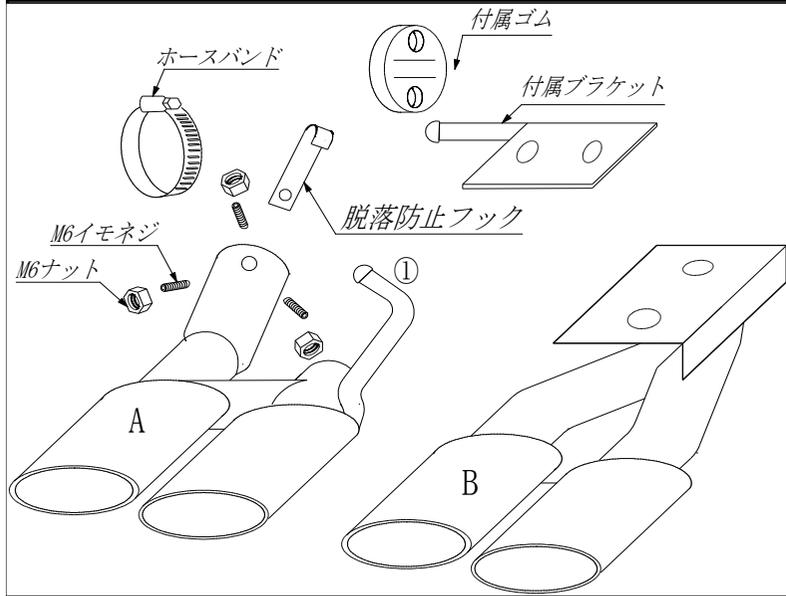


製品名称	製品番号	車名	車両型式	年式	エンジン型式	構成部品及び付属品リスト																						
■ M'z SPEED	MZ84	トヨタ カムリ	DAA-AXVH70	2017/9～	A25A-FXS	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体(A)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>本体(B)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>取扱説明書</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td>付属ブラケット</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ホースバンド</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>脱落防止フック</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>M6ナット</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>M6イモネジ</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>付属ゴム</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	品名	数量	本体(A)	1	本体(B)	1	取扱説明書	1			付属ブラケット	1	ホースバンド	1	脱落防止フック	1	M6ナット	3	M6イモネジ	3	付属ゴム	1
品名	数量																											
本体(A)	1																											
本体(B)	1																											
取扱説明書	1																											
付属ブラケット	1																											
ホースバンド	1																											
脱落防止フック	1																											
M6ナット	3																											
M6イモネジ	3																											
付属ゴム	1																											



最低必要工具	
メガネレンチ	8mm12mm14mm17mm
ソケットレンチ	12mm14mm
トルクレンチ	
6角レンチ	

#### 組付作業手順

### 警告!

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。  
**【(1)ご使用前に】**を十分に理解した上で作業を実施してください。  
 ※ 装着作業は必ず2名以上で行なってください。  
 ※ 文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

#### 1. 純正マフラー、アンダーカバーの切断

最初に、純正マフラーを外して下さい。  
 次に、純正マフラー出口側エンド部の溶接部より70mmストレート残し位置にて純正マフラーを切断して下さい。切断面はパイプに対して垂直かつ変形が無い様お願いします。  
 必ず、パイプ切断面のバリ取りを行って下さい。  
 次に純正アンダーカバーを外し、本体B取り付けに干渉する箇所を切断します。(写真参照)  
**切断後、もとの位置に再取り付けをお願いします。**

#### 2. 付属ブラケット、本体Aの取付

最初に、純正マフラーの吊りフックのボルト位置を利用し、付属ブラケットを共締めします。(写真参照)  
 純正マフラー側のカット部に本体Aを差し込み、本体Aのタッピングホール部にM6イモネジを差し込み、本体Aの出面位置を調整しながら、M6イモネジを締結固定します。  
**固定が終わりましたら、脱落防止フックを本体Aの頭頂部M6イモネジ部に差し込み、M6ナットで挟み込むように固定します。他の2箇所のM6イモネジ部も緩み防止の為に、M6ナットにて締結します。**  
 脱落防止フックと純正マフラーのパイプ部をホースバンドにて共締めします。  
 付属ブラケットに付属ゴムを差し込み、本体A側の取り付けブラケット①にも差し込みます。

#### 4. 本体Bの取り付け

純正マフラーと反対側の運転席側の車体の牽引フックを取り外し、牽引フックのボルト位置を利用し、本体Bを取り付け、出口位置、出面を確認しアンダーカバー等の干渉の無い様に締結します。

※自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。

#### 5. 全体の本組付け

本体A、Bの位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス等のずれを確認しながら指定トルクで締め付けてください。  
 (純正部品の締め付けトルクはメーカー指定通りして下さい。)

#### 6. 装着状態の確認

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖気し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば最初からやり直して下さい。  
 《面倒でも必ず最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

### お願い!

装着後200～300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。